

1年

生物資源学を知る

「生物資源科学入門」や「生物資源現代の課題」などの必修科目を通して、生物資源学とは何か、何が問題になっているのかについて学びます。また、学群コア科目などの修得によって幅広い能力を持つ専門家としての基礎を築きながら、専攻コースをしぼっていきます。

2年

コースの専門科目を学ぶ

各コースが開設している専門科目Ⅰを履修します。3年次から所属したいコースの科目を中心に、様々な分野の専門科目を学ぶことで、自然・人間・科学の本質を理解できる広い知識を身につけていきます。

3年

希望するコースに所属し、より専門的な知識を深める

所属したコースごとに設けられた専門科目Ⅱを履修し、卒業研究などの専門的な研究を行うために必要な知識・技能を確立します。同時に、3つの横断領域科目を履修することで、専攻にとられない知識を養います。



Point

3年次12月から研究室配属に

教員と大学院生、4年生で構成される研究室。同じ専門分野を追求する仲間と研究にとりくみます。

4年

卒業研究

指導教員によるマンツーマンの指導のもとで卒業研究を行い、問題解決を目指す道筋の立て方を学ぶとともに、研究手法や高度な専門知識・技術を習得します。また、専門科目Ⅱや横断領域科目を履修することで、専門知識と学際的知識を深めます。

基礎科目の学習

専門科目の学習

農林生物学コース

応用生命化学コース

環境工学コース

社会経済学コース

卒業研究

卒業研究

卒業研究

卒業研究

memo

他学群の授業も選択可能。幅広い教養を身につける

生物資源学類では独自の科目に加えて、他学群・他学類の科目も含めた多くの講義の中から受講する講義を選び、カリキュラムを組み立てることができます。幅広い知識を身につけてください。

memo

専攻コースを越えた学び。横断領域科目

2年次からは、専門を越えた課題に取り組めるようにオーバーラップする科目を学類の3大ポイントである「食料」「環境」「国際」にわけて履修できます。

食料領域 人類の生存にとって欠くことのできない食料に関わる科目群

環境領域 身のまわりの環境から地球環境まで、生物資源に関係する環境問題に関わる科目群

国際領域 開発途上国の農林業生産や農村問題に関わる科目群

memo

現場での実践へ。インターンシップ科目

生物資源学類では、大学で学んだ専門知識や技術を現場で実践できるインターンシップ科目が用意されています。

海外の協定校での実地体験やJICA筑波国際センターでの研修を単位として認定する「国際農業研修」、食や環境の活動・研究所や工場体験に参加する「食と緑のインターンシップ」など特色あるプログラムを通して、問題の発見や解決能力を磨いてください。